



笑わな ない花

劇団120EN 第46回公演 / 15周年記念公演

白米夜

作・演出 清野 和也



夢見た営み。

私の小さな小さな

5.4 月・祝 ふくしん夢の音楽堂 小ホール
(福島市音楽堂)

10:00 / 16:00 / 19:00 全3回公演
上演時間90分予定

前売券 一般 2,000円 / 25歳以下 1,500円 / 高校生以下 120円

当日券 一律 3,000円 (未就学児入場不可、全席自由) 前売券購入は裏面QRから

後援 / 福島市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社 ラジオ福島 福島コミュニティ放送FMポコ

号外 人気作品が十年ぶりに再演決定!!

福島員員新聞

■ものがたり

昭和二十三年四月二十七日、深夜、福島・庭坂付近で青森発上野行の列車が脱線転覆した。レールの継ぎ目板とポルトが抜き取られていたという。

事故に巻き込まれた四人の女たちは、なんの真相も解らぬまま、夜明けまでに「犯人」を決めなければならなくなり…。国鉄三大ミステリーにして、戦後最大の冤罪事件「松川事件」の前年、同じ福島市で起きた列車脱線転覆事故「庭坂事件」がモチーフ。

劇団過去五十作品の中でも異色の密室劇を全編改訂し、十五周年の集大成としてお届けします。

「松川事件」の前年 もう一つあった福島の脱線事故

「庭坂事件」は、戦後復興期の福島市で起きた列車脱線転覆事故。奥羽本線の赤岩駅から庭坂駅間で急行列車が脱線し、蒸気機関車と郵便車が築堤下に転落。買出客ら千二百余名が乗車していた。機関士ら三人が亡くなった。七十八年経つ今も

未解決である。現在、事故現場付近（福島市町庭坂）には慰霊碑が立つ。



▲慰霊碑そばの線路（福島市町庭坂）

公演情報

2026/5/4 月・祝 2026/5/4 月・祝 2026/5/4 月・祝
ふくしん夢の音楽堂 小ホール
(福島市音楽堂) 福島市入江町1-1

開演時間及出演

10:00	川島ゆかり／奈良夏妃／史香／加藤亜美 鈴木優斗／橘香琉 ほか
16:00	川島ゆかり／奈良夏妃／鈴木里実／加藤友紀 鈴木優斗／増田屋祐介 ほか
19:00	川島ゆかり／奈良夏妃／史香／加藤亜美 鈴木優斗／橘香琉 ほか

※開演時間の30分前開場、上演時間は90分を予定
※初演時の出演者が中心のリバイバル公演

作・演出 清野和也 音楽 遠藤晃
助演出 鈴木優斗、芥ベコ 舞台監督 増田屋祐介
助舞台監督 芥ベコ、史香 舞台美術 増田屋祐介、穂積璃乃
小道具 ビーター高橋 音響 本田真也
照明 鈴木賢、齊藤千聖 衣装・メイク 史香、奈良夏妃
撮影 安達駿希 宣伝美術 鈴木里実
制作 齋藤勝之、馬場美桜 イラスト 鈴木里実

アンダースタディ 馬場美桜、穂積璃乃、徳島裕太、坂入拓美



■車でお越しのかた
無料駐車場完備（台数制限あり）

■バスでお越しのかた ←おススメバス!
福島駅東口バス乗り場より約10分

公演回	日赤前着		古閑裕而記念館前 音楽堂着
	2番のりば発	3番のりば発	7番のりば発
10:00	—	9:15 → 9:25	9:35 → 9:47
16:00	15:15 → 15:25	—	15:35 → 15:47
19:00	18:10 → 18:20	—	—

ひやくにじゅうえん 劇団1200EN?

「福島に住む人々のルーツを辿る演劇集団」として、福島市の歴史や民話、土地の記憶をもとにした創作劇を上演している。

2011年、東日本大震災をきっかけに福島大学演劇研究会のメンバーを中心に旗揚げ。神社の神楽殿、古民家、縄文遺跡など、福島風景と結びついた場所での公演も行い、この街だからこそ生まれる舞台を届けている。



入場料 全席自由

	一般	25歳以下	高校生以下
前売	2,000円	1,500円	120円
当日	一律 3,000円		
全通	5,000円	3,500円	—

※末就学児の入場はできません ※車いすのかたは介助者1名まで無料（要事前連絡）

■前売り券取扱い

【ネット予約】

▼事前決済



▼当日決済



【窓口販売】

ふくしん夢の音楽堂
キョウワグループ・テルサホール
福島演劇鑑賞会

【お問い合わせ】

✉info@120en.com

☎090-9329-0120



https://120en.com/